

# TOKYO GAME SHOW 2021 ONLINE

東京ゲームショウ事務局では、「展示会業界における COVID-19 感染拡大予防ガイドライン」\*に沿って、感染防止対策を講じながら、幕張メッセにおける「プレス／インフルエンサー向け試遊・展示エリア」の運営、および公式番組の収録・配信を実施いたします。

番組出展およびプレス／インフルエンサー向け試遊・展示の出展社の皆様には、幕張メッセでの番組配信、ブース運営、および事前の番組収録や、自社手配によるスタジオでの番組収録・配信におかれましても、同様の対策をお願いいたします。

以下、ガイドラインを記載いたしました。7月30日（金）開催予定の出展社説明会でも、改めてご案内いたしますが、ご出展にあたってあらかじめご一読いただき、ご了承いただければと存じます。

なお、ガイドラインは、2021年6月21日時点の対応指針等に沿ったものです。ご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

\*政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を踏まえ、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」において示されたガイドライン作成の求めに応じ、（一社）日本展示会協会が展示会・見本市及び付帯イベントにおける新型コロナウイルス感染拡大予防策として実施すべき基本的事項を具体的に整理したものです。

## 1.【主催者にて行う感染防止対策】

[事務局および運営スタッフ]

- スタッフのマスク着用
- スタッフのアルコール消毒および手洗い励行
- スタッフの新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のインストール
- 会場入りの際の検温および体調確認
- 下記該当者の入場拒否
  - ・37.5℃以上の発熱が認められた場合
  - ・息苦しさ、強いだるさや、軽度であっても咳、咽頭通などの症状がある場合
  - ・新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある場合
  - ・過去14日以内に政府から入国制限や入国後の観察期間を必要とされている国や地域などへの渡航、並びに当該在住者と濃厚接触がある場合
- 事務局・スタッフの管理表を用意し、連絡先（氏名、所属会社、電話番号、メールアドレスなど）を把握
- 管理表の保管（会期終了後最低3週間）
- 感染の疑いがある者が出た場合の対応マニュアルを作成し、関係者で共有

[来場者（プレス／インフルエンサー）の管理]

- 来場者への感染防止徹底の事前呼びかけ/来場事前登録フォームや公式サイトで感染防止対策の

# TOKYO GAME SHOW 2021 ONLINE

## 事前告知と協力の要請

- 来場者のマスク着用、検温、アルコール消毒の徹底
- 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のインストールを推奨
- 来場者に対し主催者が講じる感染防止対策を周知し、それに対する同意の取得
- すべての来場者の個人情報を取得し、感染者発生による新型コロナウイルス感染症陽性者が出た場合、連絡が取れる体制を構築
- 海外からの出展・来場に関しては、政府からの方針・指示に従って入場管理を行う（日本在住外国人は除く）
- 下記該当者の入場拒否
  - ・37.5℃以上の発熱が認められた場合
  - ・息苦しさ、強いだるさや、軽度であっても咳、咽頭痛などの症状がある場合
  - ・新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある場合
  - ・過去 14 日以内に政府から入国制限や入国後の観察期間を必要とされている国や地域などへの渡航、並びに当該在住者と濃厚接触がある場合
- 総来場者数を、4 日間で 5,000 人以下とする。（現時点では 2,500 名程度の来場を想定）

## [運営・動線計画]

- 3 密を回避するために通路幅は最低 3m 以上を確保する
- 受付待ち機列が予想される場所の床面に 1m ごとに目印・デザインを施工し、間隔を空けて並んでいただくようにする
- 対面での対応がともなう受付・インフォメーションはアクリル板やビニールカーテン等の遮断物を配置
- 空調、シャッター・ドアの開放による換気の実施（※シャッターは天候により開閉を調整）
- 人感センサーによる入館者と退館者をリアルタイムで把握し、スタッフおよび出展担当者を含む最大同時入館可能数を超えた場合は、入場制限を実施
- 公式番組収録（配信）スタジオでは、登壇者間にアクリル板などの飛沫防止のための遮蔽を設置。同スタジオで取材する来場者間も、適切な距離（目安として 1 名分を空ける）を保てるレイアウトを作成し、各プログラム実施後に座席等を消毒
- ※演者間にアクリル板を設置しない場合は、間隔を約 2m 空ける
- 救護室を設置し、看護師が常駐

## [衛生・消毒施策]

- 会場・控室・受付等の定期的な換気と消毒
- 展示ホール入口に消毒液を設置し、全てのスタッフ、出展担当者、来場者、出演者等に手指の消毒を義務付け
- 展示ホール内プレスルーム、出展社控室、公式番組配信スタジオ、プレスカンファレンスルーム、主催者コーナー等においては、入口などに消毒液を設置

# TOKYO GAME SHOW 2021 ONLINE

○トイレ、洗面所において消毒液の設置

○展示ホール内プレスルーム、出展者控室、公式番組配信スタジオ、プレスカンファレンスルーム、主催者コーナー等における高頻度接触部位（テーブル、イス、ドアノブ、スイッチ、操作パネル・ボタン等）の消毒

## 2.【試遊・展示エリアの出展社にお願いする感染防止対策】

[会期前（施工準備期間）]

○スタッフのマスク着用

○スタッフのアルコール消毒および手洗い励行

○スタッフの新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のインストール

○会場入りの際の検温および体調確認

○下記該当者の入場拒否

・37.5℃以上の発熱が認められた場合

・息苦しさ、強いだるさや、軽度であっても咳、咽頭通などの症状がある場合

・新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある場合

・過去 14 日以内に政府から入国制限や入国後の観察期間を必要とされている国や地域などへの渡航、並びに当該在住者と濃厚接触がある場合

○各出展社において、スタッフの管理表を用意し、連絡先を把握（氏名、所属会社、電話番号、メールアドレスなど）

○3 密防止を踏まえたブースデザインの作成（1 平方メートルあたり、最大 1 名を目安とする）

○ブース内で来場者同士の接触がある場合、アクリル板／ビニールカーテン等の遮断物の設置を検討

○マスク、フェイスシールド、手袋等ウイルス付着の恐れがあるものを廃棄する場合は、ビニール袋などに入れた上で必ず密閉し主催者指定の場所に廃棄

[会期中]

○スタッフ用マスクやフェイスシールドの用意・着用、およびブースで使用する消毒液の手配

○スタッフのアルコール消毒および手洗い励行

○スタッフの新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のインストール

○会場入りの際の検温および体調確認

○下記該当者の入場拒否

・37.5℃以上の発熱が認められた場合

・息苦しさ、強いだるさや、軽度であっても咳、咽頭通などの症状がある場合

・新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある場合

・過去 14 日以内に政府から入国制限や入国後の観察期間を必要とされている国や地域などへの渡航、並びに当該在住者と濃厚接触がある場合

○ゲームコントローラー等の来場者が接触するものは、都度消毒をする

# TOKYO GAME SHOW 2021 ONLINE

- 自社ブースにおいて1平方メートルあたり、最大1名を超えないように運営する
- マスク、フェイスシールド、手袋等ウイルス付着の恐れがあるものに関しては、ビニール袋などに入れた上で必ず密閉し主催者指定の場所に廃棄
- プレス／インフルエンサー取材については、事前取材予約システムの積極的な活用など、ブースにおける密回避のための運営を徹底する
- 各出展社において、スタッフの管理表を用意し、連絡先を把握（氏名、所属会社、電話番号、メールアドレスなど）
- 自社ブースにおいて大声での呼び込みは禁止
- 飲食の制限：感染防止対策を施した場所以外での飲食の禁止

## [会期終了後]

スタッフ管理表の保管（会期終了後最低3週間）

※感染が発生した場合は、感染経路特定のため、必要情報を政府機関・自治体の要請に応じて開示をお願いします

## 3.【公式出展社番組の出展社にお願いする感染防止対策】

- スタッフのマスク着用
- スタッフのアルコール消毒および手洗い励行
- スタッフの新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のインストール
- 会場入りの際の検温および体調確認
- 下記該当者の入場拒否
  - ・37.5℃以上の発熱が認められた場合
  - ・息苦しさ、強いだるさや、軽度であっても咳、咽頭痛などの症状がある場合
  - ・新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある場合
  - ・過去14日以内に政府から入国制限や入国後の観察期間を必要とされている国や地域などへの渡航、並びに当該在住者と濃厚接触がある場合
- 各出展社において、スタッフ・出演者・出演関係者等の管理表を用意し、連絡先を把握（氏名、所属会社、住所、電話番号、メールアドレスなど）
- 管理表の保管（会期終了後最低3週間）
- 演者間、スタッフ間のソーシャルディスタンスを確保する。演者と演者の間は、目安として1名分を空ける。また演者間にアクリル板等を設置し、飛沫防止を施す
- ※演者間にアクリル板を設置しない場合は、間隔を約2m空ける
- ※感染が発生した場合は、感染経路特定のため、必要情報を政府機関・自治体の要請に応じて開示をお願いします。
- マスク、フェイスシールド、手袋等ウイルス付着の恐れがあるものを廃棄する場合は、ビニール袋などに入れた上で必ず密閉し主催者指定の場所に廃棄

# TOKYO GAME SHOW 2021 ONLINE

## 4.【公式出展社番組の事前収録、もしくは自社手配のスタジオにおける感染防止対策】

- スタッフのマスク着用
- スタッフのアルコール消毒および手洗い励行
- スタッフの新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のインストール
- 会場入りの際の検温および体調確認
- 下記該当者の入場拒否
  - ・37.5℃以上の発熱が認められた場合
  - ・息苦しさ、強いだるさや、軽度であっても咳、咽頭痛などの症状がある場合
  - ・新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある場合
  - ・過去 14 日以内に政府から入国制限や入国後の観察期間を必要とされている国や地域などへの渡航、並びに当該在住者と濃厚接触がある場合
- 各出展社において、スタッフ・出演者・出演関係者等の管理表を用意し、連絡先を把握（氏名、所属会社、住所、電話番号、メールアドレスなど）
- 演者間、スタッフ間のソーシャルディスタンスを確保する。演者と演者の間は、目安として 1 名分を空ける。また演者間にアクリル板等を設置し、飛沫防止を施す。  
※演者間にアクリル板を設置しない場合は、間隔を約 2m 空ける
- 感染防止対策は、収録現場の運用だけでなく、演出面においても視聴者に不安を与えないよう配慮する

### [衛生・消毒施策]

- スタジオ内の定期的な換気
- スタジオ入口に消毒液を設置し、出展社、スタッフ、出演者、出演関係者等に手指の消毒を義務付け
- トイレ、洗面所において消毒液の設置
- スタジオ内の高頻度接触部位（テーブル、イス、ドアノブ、スイッチ、操作パネル・ボタン等）の消毒

### [収録終了後]

- 出展担当者・スタッフ・演者管理表の保管（会期終了後最低 3 週間）  
※感染が発生した場合は、感染経路特定のため、必要情報を政府機関・自治体の要請に応じて開示をお願いします

日経 BP・東京ゲームショー事務局